

事業評価票（施設整備関係予算）

1	都立北多摩看護専門学校（福祉保健局）					整備着手	平成 25 年度		
	区分	所在			階数		延床面積	土地面積	
	現在地	東大和市桜ヶ丘三丁目44番10号			地上 5階	地下 階	10,390㎡	34,999㎡	
	予定地	同上			地上 5階	地下 階	10,390㎡	34,999㎡	
施設整備計画概要 (局計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立北多摩看護専門学校は、築19年が経過し経年に伴う設備機器の老朽化が著しく、また建物内への漏水による劣化への対応も要するため、大規模改修を行う。</li> </ul>								
	~23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			実施設計	実施設計 工事	工事	工事			
計画評価 (土地・床関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、新たに土地を確保することなく現在地を有効活用して実施するものであり、財産運用上の問題はない。</li> <li>また、学校運営等に支障をきたさないようにするため、改修期間中は仮設棟を設置し、一部の施設の仮移転を要するが、同仮設棟は現在地に隣接する都有地を活用する予定であることもあり、コスト面から見て効率性が認められる。</li> <li>なお、仮設棟設置の詳細な諸条件（規模・スケジュール等）については、隣接する都施設等も含めて、引き続き調整が必要である。</li> </ul>								
	〈コスト比較〉						計画の評価		
							妥当	見直し	
						見送り	その他		
						所要額 [参考] (土地・床関係)	- 百万円		
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設は経年による設備等の老朽化が進んでおり、大規模改修の時期を迎えている。</li> <li>本計画は、基本計画策定時に工事規模・内容を精査しており妥当である。</li> <li>なお、大規模改修に当たっては仮設棟を設置し、施設の一部の仮移転を要するが、工程上、実施設計着手までに同棟の規模・内容等の詳細を精査する必要がある。</li> <li>また、大規模改修期間中も学校運営を行っているため、工事に伴い発生する騒音・振動等について学校運営側の理解・協力が必要である。</li> </ul>								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 2,172百万円</li> <li>委託料 96百万円 計 2,268百万円</li> </ul>						計画の評価		
							妥当	見直し	
						見送り	その他		
						所要額 [参考] (建築コスト関係)	2,268 百万円		
25年度見積 (局評価)	区分	所在			階数		延床面積	土地面積	
	現在地	東大和市桜ヶ丘三丁目44番10号			地上 5階	地下 階	10,390㎡	34,999㎡	
	予定地	同上			地上 5階	地下 階	10,390㎡	34,999㎡	
<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の評価を踏まえ、当初計画どおり大規模改修を行う。</li> <li>平成25年度は、実施設計費及び土壌汚染調査費を計上する。</li> <li>仮設棟についても計画策定時に概ね必要な検討は行っているが、既存棟の設備との連動範囲等関係者と引き続き協議が必要な事項は、実施設計までに整理する。</li> <li>また、今後想定される隣接する都施設の大規模改修計画の詳細な検討に際しては、本事業に影響のないよう関係者と十分に調整を図っていく。</li> </ul>									
全体事業費		2,627 百万円		25年度見積額		20 百万円		24年度予算額	
								- 百万円	
~23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		実施設計	実施設計 工事	工事	工事				
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設の老朽状況から大規模改修は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>なお、隣接する都施設との工事調整及び仮設棟の設置条件等、引き続き関係者と調整を行い、計画に万全を期す必要がある。</li> </ul>						妥当	見直し	
							見送り	その他	
							25年度予算額	20 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

2	都立広尾看護専門学校（福祉保健局）				整備着手		平成 25 年度	
施設整備 計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	渋谷区恵比寿二丁目34番10号		地上 6階	地下 階	6,002 m <sup>2</sup>	22,260 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 5階	地下 1階	7,585 m <sup>2</sup>	22,260 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立広尾看護専門学校は、築40年以上が経過し施設全般にわたって老朽化が進んでおり、特に校舎についてコンクリート等の劣化が著しいことから、現地改築を行う。</li> <li>なお、既存の都有施設を活用し、仮設校舎として運用することで、本工事期間中においても、学校運営を継続する。</li> </ul>							
計画評価 (土地・床関係)	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			基本設計	基本設計 実施設計	実施設計 工事	工事	工事	工事
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、新たに土地を取得することなく現在地を有効活用して実施するものであり、財産運用上の問題はない。</li> <li>また、学校運営に支障をきたさないようにするため、改築期間中は仮設校舎を要するが、同校舎は既存の都有施設を仮設校舎として活用する予定であることもあり、コスト面から見て効率性が認められる。</li> </ul>							
	〈コスト比較〉					計画の評価		
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
所要額 [参考] (土地・床関係)						— 百万円		
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設は、施設全般にわたって老朽化が進んでおり、改築することは妥当である。</li> <li>一方で、現施設は隣接する都立広尾病院と同一敷地内にあり、工事エリア・工事動線等が限定されることから、改築工事着手に当たっては与条件を十分整理し、同病院と十分に調整を行いながら進める必要がある。</li> <li>また、建築関係法令との整合性等についても引き続き調整を図る必要がある。</li> </ul>							
	〈建築コスト(参考)〉					計画の評価		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 3,297百万円</li> <li>委託料等 136百万円 計 3,433百万円</li> </ul>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
所要額 [参考] (建築コスト関係)						3,433 百万円		
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	渋谷区恵比寿二丁目34番10号		地上 6階	地下 階	6,002 m <sup>2</sup>	22,260 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 5階	地下 1階	7,585 m <sup>2</sup>	22,260 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初計画に沿って経費を見積り、平成25年度は基本設計費等を計上した。</li> <li>仮設校舎に関しては、既存の都有施設を活用し、経費の縮減を図った（仮設校舎の新設と比較し、約1.7億円の縮減）。</li> <li>整備に当たり、引き続き関係法令を遵守するとともに、隣接する都立広尾病院と十分に調整を図りながら進めていく。</li> </ul>							
	全体事業費	3,434 百万円	25年度見積額	18 百万円	24年度予算額	— 百万円		
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		基本設計	基本設計 実施設計	実施設計 工事	工事	工事	工事	
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設の老朽状況から改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>隣接する都立広尾病院と十分に調整を行った上で、工事を進めていく必要がある。</li> </ul>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
						25年度予算額	18 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

3 都立神代高等学校（教育庁）		整備着手		平成 25 年度				
施設整備 計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	調布市若葉町一丁目46番		地上 4階 地下	階	12,514 m <sup>2</sup>	24,853 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 3階 地下	階	12,859 m <sup>2</sup>	24,853 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立神代高等学校の普通教室棟（築50年）等の施設について、経年による老朽化が著しいため、現地改築を行う。【平成33年開設】</li> <li>また、築年数の浅い平成19年築の普通教室棟（築5年）については、用途変更等に対応するため、改修を行う。</li> </ul>							
計画評価 (土地・床関係)	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			基本設計	基本設計	実施設計	実施設計 工事	工事	工事
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、新たに土地を取得することなく現在地を有効活用して実施するものであり、財産運用上の問題はない。</li> <li>ただし、当該敷地内にある築年数の浅い建物の取扱いについて、全体の改修計画と合わせた検討をする必要がある。</li> <li>学校敷地内には、国有地等が存在していることから、引き続き、関係する機関及び部署との十分な調整が必要である。</li> </ul>							
	〈コスト比較〉						計画の評価	
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
						所要額 [参考] (土地・床関係)	— 百万円	
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設のうち普通教室棟等については、経年劣化が著しく改築時期を迎えている。</li> <li>学校敷地内には、築年数の浅い建物が存在している。</li> <li>本工事計画において、平成3年築の武道場棟を有効利用することが可能か否か検討すべきである。</li> <li>検討に当たっては、平成19年築の普通教室棟を改修利用することも含めて、全体の建築計画を再検証する必要がある。</li> </ul>							
	〈建築コスト(参考)〉						計画の評価	
							妥当	見直し
							見送り	その他
						所要額 [参考] (建築コスト関係)	4,321 百万円	
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	調布市若葉町一丁目46番		地上 4階 地下	階	12,514 m <sup>2</sup>	24,853 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 3階 地下	階	12,859 m <sup>2</sup>	24,853 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度は基本設計費を計上する。</li> <li>平成19年築の普通教室棟については改修を行う。</li> <li>部活動、体育授業等に支障がないよう、グラウンド面積を十分に確保できるような建物の配置計画を策定する。</li> <li>敷地内の国有地等については、引き続き、関係する機関及び部署との十分な調整を行う。</li> </ul>							
全体事業費		5,110 百万円		25年度見積額	14 百万円		24年度予算額	— 百万円
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		基本設計	基本設計	実施設計	実施設計 工事	工事	工事	
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設の老朽状況などから改築及び改修は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>引き続き、建築計画等の諸条件の精査を要する。</li> </ul>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
						25年度予算額	14 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

4 都立江北高等学校（教育庁）		整備着手		平成 25 年度				
施設整備計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	足立区西綾瀬四丁目14番30号		地上 4階 地下	階	13,026 m <sup>2</sup>	31,079 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 4階 地下	階	13,026 m <sup>2</sup>	31,079 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立江北高等学校の普通教室棟（築45年）等の施設について、経年による老朽化が著しいため、現地改築を行う。【平成30年開設】</li> <li>学校敷地内には、平成元年築の武道場棟（築24年）もあり、当該建物についても、経年による設備等の劣化が進んでいることから改修を行う。</li> </ul>							
計画評価 (土地・床関係)	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	
計画評価 (土地・床関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現学校敷地の一部は、道路予定地として計画されているほか、地上権も設定されているなど、利用上の制限があることから、当該敷地を最大限有効活用した建物の配置計画を再検討する必要がある。</li> <li>計画策定に当たっては、学校敷地の一部に地上権が設定されていることを踏まえ、仮設校舎等が地上権に抵触しないように留意する必要がある。</li> </ul>							
	〈コスト比較〉					計画の評価		
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設のうち普通教室棟等については、経年劣化が著しく改築時期を迎えている。</li> <li>バリアフリー機能が確保されていない平成元年築の武道場棟は、全体計画の中で同機能をどのように確保していくかを再検討する必要がある。</li> <li>現行の改築改修計画では、工事車両の通行の確保に支障をきたす可能性があるため、工事期間中の生徒の安全を考慮した仮設計画及び全体工事計画を早急に検討する必要がある。</li> </ul>							
						計画の評価		
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	足立区西綾瀬四丁目14番30号		地上 4階 地下	階	13,026 m <sup>2</sup>	31,079 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 4階 地下	階	13,026 m <sup>2</sup>	31,079 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度は基本設計費を計上する。</li> <li>平成元年築の武道場棟はバリアフリー機能が確保されていないため、改修又は改築とすることのメリット・デメリットを比較検証し、法令・機能面に不備が生じないよう対策を図る。</li> <li>敷地内の地下に鉄道が開通しているため、これに伴う地上権設定や建築物の荷重に配慮した仮設計画及び建物の配置計画を策定する。</li> <li>生徒・教職員の安全と工事車両の通行を確保できる工事計画を策定する。</li> </ul>							
全体事業費		5,162 百万円		25年度見積額	20 百万円		24年度予算額	— 百万円
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事		
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設の老朽状況から改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>引き続き、仮設計画等の諸条件の精査を要する。</li> </ul>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
						25年度予算額	20 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

5 都立王子地区特別支援学校（仮称）（教育庁）		整備着手		平成 25 年度				
施設整備 計画概要 （局計画）	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	北区十条台一丁目8番41号、47号		地上 3階 地下	階	14,684 m <sup>2</sup>	20,519 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 3階 地下	階	17,681 m <sup>2</sup>	20,519 m <sup>2</sup>	
	<p>・知的障害特別支援学校の在籍数の増加及び校舎の老朽化に対応するため、都立王子特別支援学校（築17年）と都立王子第二特別支援学校（築37年）とを統合し、都立王子特別支援学校（仮称）として再編する。【平成31年開設】</p>							
計画評価 （土地・床関係）	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	工事
<p>・本計画は、新たに土地を取得することなく現在地を有効活用して実施するものであり、財産運用上の問題はない。                  ・また、本工事では、現学校敷地内の別の場所に施設を建築するものであり、工事期間中に仮設建物等の建設用地は要さない。</p>								
〈コスト比較〉						計画の評価		
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
						所要額 [参考] (土地・床関係)	— 百万円	
計画評価 （建築技術関係）	<p>・築37年の施設は、経年劣化が著しく改築時期を迎えている。                  ・在籍者数の増加に対応するためには普通教室数を確保することが必要であり、増築することは妥当性が認められる。                  ・設計着手までに有効な工事車両の通路を確保する必要がある。                  ・しかし、増築に当たっては、敷地内の既存棟が近接していることなどから、慎重に建築計画を精査する必要がある。                  ・隣接する施設について、工事の騒音、振動等の影響について説明し、理解を得る必要がある。</p>							
	〈建築コスト(参考)〉						計画の評価	
	<p>・工事費 3,291百万円                  ・委託料 188百万円 計 3,479百万円</p>						妥当	見直し
							見送り	その他
所要額 [参考] (建築コスト関係)							3,479 百万円	
25年度見積 （局評価）	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	北区十条台一丁目8番41号、47号		地上 3階 地下	階	14,684 m <sup>2</sup>	20,519 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 3階 地下	階	17,681 m <sup>2</sup>	20,519 m <sup>2</sup>	
	<p>・当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は基本設計費を計上する。                  ・工事車両の通路については、必要な検討及び関係機関等との調整を行い、確保する。                  ・工事の影響についても、隣接施設の理解を得られるよう協議を行う。</p>							
全体事業費		3,557 百万円	25年度見積額	22 百万円	24年度予算額	— 百万円		
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	工事	
25年度見積への 財務局評価	<p>・知的障害特別支援学校の在籍者数の増加及び現施設の老朽化に対応するための改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。                  ・引き続き隣接施設と調整した上で、建築計画等の諸条件の精査を要する。</p>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
						25年度予算額	22 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

6 都立矢口特別支援学校（教育庁）		整備着手		平成 25 年度				
施設整備計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	大田区矢口一丁目26番10号		地上 4階 地下	階	7,415 m <sup>2</sup>	12,760 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 3階 地下	階	13,395 m <sup>2</sup>	12,760 m <sup>2</sup>	
	<p>・都立矢口特別支援学校は、築37年が経過し、施設全般にわたって老朽化が著しく、また、知的障害特別支援学校の在籍者数の増加に対応するため、現地において改築等を行う。【平成31年開設】</p>							
計画評価 (土地・床関係)	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	工事
計画評価 (建築技術関係)	<p>・本計画は、新たに土地を取得することなく現在地を有効活用して実施するものであり、財産運用上の問題はない。</p> <p>・本計画においては、道路により分断されている学校敷地を一体として有効活用できるような施設配置が検討されており、財産運用上妥当性が認められる。</p>							
	〈コスト比較〉					計画の評価		
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
所要額 [参考] (土地・床関係)						— 百万円		
計画評価 (建築技術関係)	<p>・現施設は、経年劣化が著しく改築時期を迎えている。</p> <p>・普通教室数を確保するためには、老朽化した校舎等を解体して改築することを要するため、工事計画は妥当である。</p> <p>・道路により分断されている学校敷地のうち南側敷地のみを利用した施設計画の場合、グラウンドやスクールバス乗り場等の機能を確保することが困難であることから、北側敷地と一体となった施設計画は妥当である。</p> <p>・ただし、特別支援学校の児童・生徒の特性を踏まえ安全性などを考慮した施設計画となるようにすることが必要である。</p>							
	〈建築コスト(参考)〉					計画の評価		
	<p>・工事費 4,611百万円</p> <p>・委託料等 260百万円 計 4,871百万円</p>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
所要額 [参考] (建築コスト関係)						4,871 百万円		
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	大田区矢口一丁目26番10号		地上 4階 地下	階	7,415 m <sup>2</sup>	12,760 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上		地上 3階 地下	階	13,395 m <sup>2</sup>	12,760 m <sup>2</sup>	
	<p>・当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は基本設計費を計上する。</p> <p>・引き続き、安全性や両敷地の施設配置等について、大田区とも調整を進めながら検討していく。</p>							
全体事業費		5,673 百万円	25年度見積額	21 百万円	24年度予算額	— 百万円		
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	工事	
25年度見積への 財務局評価	<p>・知的障害特別支援学校の在籍者数の増加及び現施設の老朽化に対応するための改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。</p> <p>・引き続き大田区と調整した上で、施設計画等の諸条件の精査を要する。</p>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
						25年度予算額	21 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

7	丸の内警察署（警視庁）					整備着手	平成 25 年度		
施設整備計画概要 (局計画)	区分	所在			階数		延床面積	土地面積	
	現在地	千代田区有楽町一丁目9番2号			地上 10階 地下 2階		6,146 m <sup>2</sup>	745 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上			地上 12階 地下 3階		8,542 m <sup>2</sup>	745 m <sup>2</sup>	
	<p>・丸の内警察署は築38年が経過し、老朽化が進み、耐震性も確保されておらず、また、施設の狭あい化により警察業務にも支障をきたしているため、現地改築を行う。</p>								
	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		基本設計	実施設計	実施設計	工事	工事	工事		
計画評価 (土地・床関係)	<p>・現庁舎は、老朽化が進み耐震性が十分でない中であって、管轄エリアのほぼ中心に位置する現在地において改築を行うことには妥当性が認められる。</p> <p>・仮移転先についても都有施設を利用するため、既存の財産の利活用を図ることでコストを削減できる。</p>								
	〈コスト比較〉					計画の評価			
						妥当	見直し		
						見送り	その他		
					所要額 [参考] (土地・床関係)		－ 百万円		
計画評価 (建築技術関係)	<p>・施設は築38年と老朽化している。また、耐震性が確保できていないため早急に改築を要する。</p> <p>・施設狭あい化の解消については、建築関係法令をチェックし、有効な警察機能を確保できるように、関係部署と十分調整を図る必要がある。</p>								
	〈建築コスト(参考)〉					計画の評価			
	※所管局による見積り ・工事費 4,233百万円 ・委託料等 242百万円 計 4,475百万円					妥当	見直し		
						見送り	その他		
					所要額 [参考] (建築コスト関係)		4,475 百万円		
25年度見積 (局評価)	区分	所在			階数		延床面積	土地面積	
	現在地	千代田区有楽町一丁目9番2号			地上 10階 地下 2階		6,146 m <sup>2</sup>	745 m <sup>2</sup>	
	予定地	同上			地上 12階 地下 3階		8,542 m <sup>2</sup>	745 m <sup>2</sup>	
	<p>・当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は調査・測量、基本設計費を計上する。</p> <p>・上記評価を踏まえ、建物規模については、関係部署との調整を図り、今後実施する基本設計の中で諸条件を精査していく。</p>								
	全体事業費		4,566 百万円		25年度見積額	55 百万円		24年度予算額	－ 百万円
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		基本設計	実施設計	実施設計	工事	工事	工事		
25年度見積への 財務局評価	<p>・現施設の老朽状況等から、改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。</p> <p>・引き続き、関係部署と調整した上で、整備規模や仮設庁舎への移転計画等の諸条件の精査を要する。</p>					妥当	見直し		
						見送り	その他		
						25年度予算額	55 百万円		

事業評価票（施設整備関係予算）

8	四谷警察署（警視庁）				整備着手	平成 25 年度				
施設整備計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積			
	現在地	新宿区左門町六丁目5番		地上 9 階 地下 1 階		4,942 m <sup>2</sup>	1,814 m <sup>2</sup>			
	予定地	同上		地上 7 階 地下 2 階		10,500 m <sup>2</sup>	1,986 m <sup>2</sup>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築32年が経過し、耐震性も確保されていない四谷警察署について、耐震性の確保のため現地改築を行う。</li> <li>・改築に当たっては、現庁舎の狭あい化が進行していることから、これを解消するために用地として隣接地を取得する。</li> </ul>									
計画評価 (土地・床関係)	～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
			用地取得	基本設計	実施設計	工事	工事	工事		
計画評価 (土地・床関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現庁舎は、老朽化が進み耐震性も十分でない中であって、周辺には適当な都有地も存在しないことから、工事期間中、民間賃貸ビルに仮移転を行うことには妥当性が認められる。</li> <li>・しかし、現施設の狭あい化を解消するために隣接地を取得することについては、延床面積等の規模を整理することが必要である。</li> </ul>									
	〈コスト比較〉						計画の評価			
							妥当	見直し		
							見送り	その他		
						所要額 [参考] (土地・床関係)	— 百万円			
計画評価 (建築技術関係)	〈建築コスト(参考)〉									
							計画の評価			
							妥当	見直し		
							見送り	その他		
						所要額 [参考] (建築コスト関係)	— 百万円			
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積			
	現在地	新宿区左門町六丁目5番		地上 9 階 地下 1 階		4,942 m <sup>2</sup>	1,814 m <sup>2</sup>			
	予定地	同上		地上 7 階 地下 2 階		10,500 m <sup>2</sup>	1,986 m <sup>2</sup>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は仮設・旧庁舎撤去設計費を計上する。</li> <li>・上記評価を踏まえ、建物規模については必要最小限とし、更に経費の縮減を図りつつ、今後策定する基本計画の中で諸条件を精査していく。</li> </ul>									
全体事業費		7,448 百万円		25年度見積額		970 百万円		24年度予算額		— 百万円
～23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
		用地取得	基本設計	実施設計	工事	工事	工事			
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現施設の老朽状況等から、改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>・引き続き、関係部署と調整した上で、整備規模等の諸条件の精査を要する。</li> </ul>						妥当		見直し	
							見送り		その他	
							25年度予算額		970 百万円	

事業評価票（施設整備関係予算）

9	中野警察署（警視庁）				整備着手	平成 25 年度			
施設整備計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積		
	現在地	中野区中央二丁目47番2号		地上 4階 地下 1階		4,086 m <sup>2</sup>	1,934 m <sup>2</sup>		
	予定地	同上		地上 5階 地下 2階		12,036 m <sup>2</sup>	3,112 m <sup>2</sup>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 築31年が経過し、耐震性も確保されていない中野警察署について、耐震性の確保のため現地改築を行う。</li> <li>・ 改築に当たっては、現庁舎の狭あい化が進行していることから、これを解消するための用地として隣接地を取得する。</li> </ul>								
計画評価 (土地・床関係)	~23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			用地取得	基本設計	実施設計	工事	工事	工事	
計画評価 (土地・床関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現庁舎は、老朽化が進み耐震性も十分でない中であって、周辺には適当な都有地も存在しないことから、工事期間中、民間賃貸ビルに仮移転を行うことには妥当性が認められる。</li> <li>・ しかし、現施設の狭あい化を解消するために隣接地を取得することについては、延床面積等の規模を整理することが必要である。</li> </ul>								
	〈コスト比較〉						計画の評価		
							妥当	見直し	
							見送り	その他	
						所要額 [参考] (土地・床関係)	— 百万円		
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は仮設・旧庁舎撤去設計費を計上する。</li> <li>・ 上記評価を踏まえ、建物規模については必要最小限とし、更に経費の縮減を図りつつ、今後策定する基本計画の中で諸条件を精査していく。</li> </ul>								
	〈建築コスト(参考)〉						計画の評価		
							妥当	見直し	
							見送り	その他	
						所要額 [参考] (建築コスト関係)	— 百万円		
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積		
	現在地	中野区中央二丁目47番2号		地上 4階 地下 1階		4,086 m <sup>2</sup>	1,934 m <sup>2</sup>		
	予定地	同上		地上 5階 地下 2階		12,036 m <sup>2</sup>	3,112 m <sup>2</sup>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は仮設・旧庁舎撤去設計費を計上する。</li> <li>・ 上記評価を踏まえ、建物規模については必要最小限とし、更に経費の縮減を図りつつ、今後策定する基本計画の中で諸条件を精査していく。</li> </ul>								
全体事業費		6,679 百万円		25年度見積額		930 百万円		24年度予算額	— 百万円
~23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		用地取得	基本設計	実施設計	工事	工事	工事		
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現施設の老朽状況等から、改築は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>・ 引き続き、関係部署と調整した上で、整備規模等の諸条件の精査を要する。</li> </ul>						妥当		見直し
							見送り		その他
							25年度予算額		930 百万円

事業評価票（施設整備関係予算）

10 町田消防署（東京消防庁）		整備着手		平成 25 年度				
施設整備 計画概要 (局計画)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	町田市中町三丁目2番19号		地上 3階	地下 階	1,377 m <sup>2</sup>	2,694 m <sup>2</sup>	
	予定地	町田市本町田2380-3		地上 4階	地下 階	4,101 m <sup>2</sup>	5,000 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町田消防署は、築49年が経過し施設全般にわたって老朽化が著しく、狭あい化も進んでいるため、移転改築する。</li> <li>移転改築に当たっては、本施設に待機宿舎の機能を付加することで、防災拠点としての機能強化を図る。</li> </ul>							
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			基本設計	実施設計	調査	工事	工事	工事
計画評価 (土地・床関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設の敷地は狭あいな上、消防事務受託の原則に基づき、町田市が移転先を確保していることもあるため、庁舎を現在地から移転して改築する。</li> <li>移転先の土地は町田市が確保しているが、移転改築に向けた具体的な手続き、スケジュール等については、引き続き、市と調整する必要がある。</li> </ul>							
	〈コスト比較〉					計画の評価		
						妥当	見直し	
						見送り	その他	
					所要額 [参考] (土地・床関係)	- 百万円		
計画評価 (建築技術関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現庁舎は、経年劣化が著しく改築時期を迎えている。</li> <li>現庁舎の敷地は狭あいであることから、老朽化した現庁舎は解体し、施設の機能強化に向けて移転改築することを要する。</li> </ul>							
	〈建築コスト(参考)〉					計画の評価		
	※所管局による見積り ・工事費 1,784百万円 ・委託料等 157百万円 計 1,941百万円					妥当	見直し	
						見送り	その他	
					所要額 [参考] (建築コスト関係)	1,941 百万円		
25年度見積 (局評価)	区分	所在		階数		延床面積	土地面積	
	現在地	町田市中町三丁目2番19号		地上 3階	地下 階	1,377 m <sup>2</sup>	2,694 m <sup>2</sup>	
	予定地	町田市本町田2380-3		地上 4階	地下 階	4,101 m <sup>2</sup>	5,000 m <sup>2</sup>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初計画に基づいて経費を見積り、平成25年度は地盤調査費及び基本設計費を計上する。</li> <li>待機宿舎との合築により、消防施設として敷地の有効活用を図る。</li> </ul>							
全体事業費		2,075 百万円	25年度見積額	40 百万円	24年度予算額	- 百万円		
~23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			基本設計	実施設計	調査	工事	工事	工事
25年度見積への 財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>現施設の老朽状況等から、改築は妥当であり、所要の額を計上する。</li> <li>引き続き、町田市と調整した上で、移転改築に向けたスケジュール等の諸条件の精査を要する。</li> </ul>					妥当	見直し	
						見送り	その他	
						25年度予算額	38 百万円	